

麦の穂便り

2019年7月号

発行人 社会福祉法人 健翔会
 所在地 埼玉県行田市小見 1141-1
 TEL 048-554-8815 FAX 048-554-8814
 MAIL muginoho@kenshokai.net
 発行責任者 麦の穂 管理者 前田博和

「麦の穂」は障害者総合支援法により障害者に対し生活介護サービスを提供する事業所です。

長かった梅雨もそろそろ終わり！！楽しい夏がやってくるぞ！！

「暮らしやすい社会」

麦の穂 管理者 前田 博和

先日、朝刊の中の障害者差別解消法の記事に目が留まりました。記事の内容は、法が施行されて3年が経つが「盲導犬の入店を断られる。」「有名アーティストのコンサートで療育手帳を身分証として提示したところ、入場を拒まれた。」といった事例が後を絶たないということでした。記事は盲導犬同伴での入店を断られた弱視の女性が「誰もが暮らしやすい社会になってほしい。」という訴えで終わっていました。

この女性が訴えている「誰もが暮らしやすい社会」の「誰」は「障害があっても障害がなくても」と置き換えることが出来ます。私たちは主なコミュニケーションを言葉としている傾向がありますが、実は言葉で取れるコミュニケーションは限られています。言語的コミュニケーション（言葉）と非言語的コミュニケーション（言葉以外の声のトーンや表情など）の割合は9（言語的）：1（非言語的）です。圧倒的に非言語的コミュニケーションの方が多く、無意識のうちに非言語的コミュニケーションをコミュニケーションツールとしているのです。

私が管理者になったばかりのころに「ラグビー」を題材にした巻頭言を書きました。いよいよ今年の9月にラグビーワールドカップが日本で開催されます。新しくなった熊谷ラグビー場でもワールドカップの試合が行われます。ワールドカップには海外の方がたくさん来ます。海外の方のすべてが日本語を理解しているわけではないので、ワールドカップなどの大きなイベントの時にはピクトグラム（情報や注意を示すために表示される視覚記号、絵文字、絵単語）などの非言語的コミュニケーションが主なコミュニケーションツールとなります。

熊谷ラグビー場内は日本語はほとんどなくピクトグラムで溢れています。例えばトイレですが、男性用、女性用を表すものもピクトグラムです。男性用のトイレには小便器、個室を使用する際に並ぶピクトグラムも提示してあります。障害者差別解消法で環境などを整備すると、実は「障害がない人が暮らしやすい社会」になります。高齢者、妊婦さん、海外の方などなど、どんな人でも過ごしやすい社会になれるよう麦の穂でも出来ることを努めていきます。

スタッフブログがFacebookに変わりました ⇒ <http://www.facebook.com/kenshokainet>

たくさん「いいね！」してくださいね！！



6/21の社会科見学は貴重な梅雨の晴れ間の暑い1日でした。ギャバン関東工場では見学の前にスライドなどを使って工場内の説明をしてくれました。説明後の見学だったのでたくさんのご利用者が興味深く見学していました。ギャバン関東工場様ありがとうございました。

土曜くらぶ&社会科見学！！



6/15に土曜くらぶ羽生市にて藍染め体験を開催しました。

①←鈴木さんはお父さんとお母さん一緒に初参加です。きれいな藍染め液の中、楽しく参加してくれていました。②←神山さんはお母さんと一緒に参加です。お母さんは輪ゴムで止める箇所を少なめに藍色を活かしたハンカチになりました。神山さんは色の濃淡をはっきりさせたハンカチになりました。



6/21に栃木県足利市にあるギャバン関東工場に社会科見学に行きました。③→昼食はデニーズ足利芳町店で食べました。とても丁寧に対応していただきました。④→工場内に入った瞬間から芳醇なスパイスの香りが充満していました。



麦の穂の利用者と職員による寄稿文を掲載します。 第124回の寄稿文

今回はご利用者の木元義治さん（ご家族）からの寄稿文です。



ラグビーワールドカップ日本代表の田んぼアートをバックに病気に打ち勝った木元さんです。

こんにちは。18歳で麦の穂へ通い始め現在24歳。6年が過ぎ3回目の寄稿となりました。

毎日元気に通う姿に安心しきっていた2年前、突然の引きこもり。わけのわからないまま3か月以上が過ぎ、見た目にも異変が現れやっとの思いで主治医の元へ連れていくと、難病の溶血性貧血と診断され、医師も驚くほどの重症でした。

言葉で伝えることが出来ないため発見も遅れ、本人もつらい毎日だったと思います。治療は順調に進みましたが、社会復帰は思いのほか手こずり、一進一退の繰り返し。2年近く経ちやっと毎日麦の穂へ通えるようになりました。その間、義治とつながる方々にはたくさん支援していただき、周りにつながることの大切さをひしひしと感じています。世の中何があるかわからないですね。

「焦らず、ゆっくりですよ。」という前田さんの言葉を胸に親子であるこの手知恵比への毎日です。

これからもどうぞよろしく！

過去の麦の穂通信をご覧になりたい方はこちらへ

<http://www.kenshokai.net>

健翔会ホームページから「麦の穂通信」をクリック

七夕レク&歯科検診&ハートフェア！！



1

6/28に七夕の飾りつけ、7/8に七夕レクをレクリエーションとして行いました。①←毎年の恒例になった高い高い麦の穂の天井にも届きそうほどの竹にきれいに飾りや短冊をつけていきます。②←七夕レクでは天の川に見立てたシャベットにアイスをトッピングして七夕デザートを作りました。③→7/4には行田市の歯科検診事業として歯科検診を行いました。麦の穂で仕上げ磨きを昼食後に行っているため検診も抵抗なくスムーズに行えました。④→7/5には障がい者ハートフェアに参加しました。男性陣の皆さん記念撮影はそこそこに販売もがんばってください。



3



2



4

麦の穂でほしいもの

リサイクル班より…ペットボトル、アルミ缶回収行っています！！ご協力お願いいたします。
その他にも…白と杵、香水(ボアノ香り付け)、洗濯洗剤がありましたら、よろしくお願いいたします。

御礼の部屋 いつもありがとうございます。引き続きよろしくお願いいたします。

- おやつ 坂井様、長田様、染谷様 ●ジュース 木元様、鈴木工務所 ●洗剤 上原様、野本様 ●冷麦 神山様
- リサイクル品 皆様いつもありがとうございます。

8月のスケジュール！

- 8/9 (金) 健翔会合同水遊び大会
- 8/16 (金) フラネタリウム鑑賞 in 熊谷市立文化センター
- 8/17 (土) 土曜くらぶ「煎餅手焼き体験」
- 8/26 (月) お楽しみ会「納涼流しそうめん大会」
” レクリエーション「オリジナルかき氷」
- 8/22~26 かわいいサミット in 八木橋百貨店
Shop 麦の穂出店します。＊委託販売です

自分たちで育てた野菜を食べてみよう



7/12に麦の穂産のジャガイモ、玉ねぎ、きゅうりを使ってポテトサラダを作りました。自分たちで育てた野菜を自分たちで調理したポテトサラダの味は格別でした。